

SOYOKAZE ZIKOBOU Vol.03

@NEWS 2020年4月号

入浴支援に関するアンケートを実施

2020年度がスタートしました。異動等で新たな職場で実践していく職員も多々いると思います。是非とも今までの経験をフルに活かし、よりよいサービス提供のために、現場を盛り上げていきましょう。

さて、当広報も第3号発行となりました。今回の記事については、そよかぜの家に於ける生活介護・生活支援事業の提供サービスである「入浴支援」についてです。

入浴事故以降、特にこれについては、事故検証と再発防止策
 ・入浴マニュアル整備
 ・ロールプレイを用いた内部勉強会
 等を行い、重大事故を絶対に起こさぬよう日々取り組んでいます。
 その中で、入浴支援に携わる職員向けアンケートを定期的に実施しています。いくらマニュアルを整備しても時間の経過とともに、個々の支援が、慣れからくる独自の方法（統一化した支援以外でのやり方）になってしまい、事故につながるものが懸念されるからです。
 アンケートを行うことで、「支援方法の再確認」「現場職員の声」「新たな適切な方法の見直し」につながり、一層の安全なサービス提供ができるようになります。
 今回は、1月に実施したアンケートと、その結果を報告します。

アンケートを実施した目的

- ① 安全確保のための支援の統一化（マニュアル通りのサービス提供）ができているか確認
- ② 「現場の声」を抽出する
職員の入浴に関する課題・悩みを把握（課題・悩みを抱えている場合は、改善する）
- ③ 「安全なサービス提供」のために、積極的に支援方法を見直し、周知の徹底を図る

対象者

施設	そよかぜの家
対象者	日中活動支援課、生活支援課において（兼務者も含む）、入浴支援に携わっているもの
対象人数	21名
回収	21名（100パーセント）
実施日	2020年1月

入浴支援に関するアンケート		そよかぜの家	
		記入日	年 月 日
		氏名	
1. アンケート実施にあたっての目的			
定期的にアンケートを実施し、現状把握・再度統一化した支援の徹底を実施していく			
①	安全確保のための支援の統一化（マニュアル通りのサービス提供）が行われているか確認する		
②	職員の入浴に関する課題・悩みを把握する（課題・悩みを抱えている場合は、改善する）		
③	「安全なサービス提供」のために、積極的に支援方法を見直し、関わる職員に周知・徹底を図っていく		
2. アンケート（該当箇所を✓する）			
事前準備		ある	ない
①	生活支援入浴マニュアルを読んでいるか		
利用者体調チェック		ある	ない
①	事前にプロフィールを確認し状態をチェックしているか		
②	来所時、本人や家族から当日の体調状態の聞き取っているか		
③	入浴前に体温の計測を実施しているか		
④	体温37.5℃以上・発汗があった場合、入浴は控えているか（シャワーまたは湯拭対応）		
環境準備		ある	ない
①	ヒートショック予防のため、冬場は脱衣室の暖房をし、室温差はないようにしているか		
②	事前にタオル類、着替え、シャンプー・ボディソープ等の準備はしているか		
③	床が滑りやすいため、転倒防止マット（バスマット等）をしいているか		
湯温度		ある	ない
①	温度計で計測し、41℃以下であることを確認した上で、温度管理表に記入しているか		
②	利用者が入る前に、実際に手や足で触れ、湯の状態を確認しているか		
入浴前対応（利用者を脱衣室に誘導した後）		ある	ない
①	備品等足りないものがあつた場合自分ではなく職員に応援を依頼しているか		
入浴中対応		ある	ない
①	ワイヤレスチャームを首にかけ入浴支援しているか		
②	単独対応時、何が何でも一人でやりきるのでなく、不安な時は応援を呼んでいるか		
③	手すりや椅子を使用したり、介助をしながら転倒に注意しているか		
④	発汗や陣寒の程度問わず、その場を離れず、常に見守り対応しているか		
⑤	陣寒の程度問わず、お湯に浸かる時間は10分以内にとどめているか		
入浴後対応		ある	ない
①	拭き取りの際、水分をしっかりと取っているか（足裏が濡れたままだと転倒のもと）		
②	利用者を観察し、体調チェックしているか		
③	浴後、利用者への水分補給（お茶の提供）はしているか		
【その他】気になる事・悩み・改善点等、何でもOKです			

以上、ご協力ありがとうございました。



社会福祉法人 そよかぜの丘
事故防止対策委員会 広報係

